

広報 たかのす

平成3年

2月15日

№.690

発行日 毎月1日・15日

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

〒018-33
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号

TEL 0186(62)1111
FAX 0186(63)2586



お父さんのエプロン姿

とってもステキ!

公民館冬期講座の「男性の調理教室」が2月4日からスタートし、意を決したお父さんたちが挑戦しました。大サジ、小サジの解説から始まった献立はカレー丼、鳥ささみのワサビあえなど。あふなかしい手つきで約1時間後、イザ試食。「ウマイ」「いける!」と言ってみたものの、奥さんの味とはかなり開きがあったようです。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

1月31日現在	(前月比)
総人口 23,983人	(2人減)
男 11,659人	(6人減)
女 12,324人	(4人増)
(出生 15人 転入 44人)	
(死亡 26人 転出 35人)	
世帯数 7,332世帯(7世帯増)	

永田町に「外パト」

運輸省、航空会社とも理解を示す

県北圏域の浮沈をかけた「大館能代空港早期実現」に向け、二月一日に町ではこれまでの陳情とは「ひと味」ちがった女性だけの陳情団を組織し、運輸省や航空会社などを回り大きなインパクトを与えました。

来年度から始まる国の第六次空港整備五カ年計画への組み入れをねらいにこれまでも陳情、大集会、署名運動、募金など精力的な運動が続けられてきました。

この第六次空港には、大館能代空港をはじめ全国で十指にのぼるライバルが名のりをあげ、この四月にもある程度の候補地名が浮ぶのでは―との憶測が流れるなか、秋の最終決定に向け激しい陳情合戦が続いています。

十二月の海部内閣改造で本県選出の村岡兼造氏が運輸大臣に、佐々木満氏が総務庁長官に就任し当地域にとって、願ってもない形となりました。

今回の陳情で村岡運輸相は「私も頑張るのでみなさんもがんばってください」と激励し、運輸省幹部は「熱意は十分わかっています。現在基礎データを検討中」と慎重ながらも前向きな姿勢をみせ、航空三社は「世界に誇れる観光資源の地域だが、秋田空港からは遠すぎる」「大館能代空港こそ我社にピッタリ」「大臣が誕生した今こそ最大限のガンバリを」と口々に「含み」のある発言があり、これまでの様々な運動の積み重ねが、運輸省や会社を動かしている―との確かな手ごたえが感じられました。



▲秋田おばこの「貫禄」と「若さ」に、激務の村岡運輸大臣の表情もいささかゆるみぞみ (大臣室にて)



大館能代空港早期実現を目ざし 女性陳情団

我社にピッタリの「空港」(ニッポン)

大館能代空港の早期実現に向けた波状的な陳情がくり返し行われていますが、昨年十一月の町商工婦人部(十三人参加)に次ぐ、町独自の女性陳情団が出川町長を案内役として運輸大臣や航空三社などに、地元熱意を伝えました。

女性陳情団のメンバーは町議会副議長の中嶋喜代さん、町出身で民謡歌手として広く活躍し、今年度の文化庁芸術祭賞を受けた斎藤京子さん、東京鷹巣会副会長の赤坂侑子さん、日本初の女性運転士の三浦智子さん、そして今年度ミス大太鼓の須釜京子さん、柴田真由美さん、藤島ルリ子さんの七人です。

東京在住の二人を除いた一行五人が出発したのは前日三十一日の鷹巣発十九時四十分の「あけぼの」。陳情当日となった一日早朝上野に到着した一行は、全国町村会長用務で一足先に上京していた出川町長の出迎えを受け、まずは休憩と朝食をとり一段落。

東京はまったく雪がなく、コートなしのサラリーマンも

見られ、白一色の国から来た目に東京の空はまぶしくさえ感じられました。

大臣室は なごやかなムード

装いも新たに「出陣」したのが九時。九時半すぎ国会議員が詰めている議員会館に到着し、そこで赤坂侑子さん、斎藤京子さんと合流していよいよ陳情が開始され、県選出の衆・参両院の議員と亀井善之

衆院運輸委員長、中川嘉美参院運輸委員長に陳情書を手渡し、いよいよ「本陣」運輸省に乗りこみ、五階の大臣室に直行。入口にはガードマン、SPなど厳重な警備が敷かれていましたが、閑議のあい間をぬって陳情に応じた村岡兼造運輸大臣は終始にこやかに出迎え、始めはいささか緊張がみであった女性軍もすっかりうちとけ、なごやかなムードに。

村岡大臣は「繰りかえしなん度もなん度も陳情を受け、地元の熱意は十分に通じてい

ます。羽田が飽和状態であることから受け入れ体制の整備を急いでおり、羽田沖の拡張に最大のポイントをしばって努力しております。大館能代空港については、第六次空整に地元の熱意が反映されるよう頑張るので、みなさんもガンバってほしい」と一行を激励しました。

十分ほどの陳情でしたが地元出身の大臣だけに、気がねなく率直なことばのやりとりはハッキリ口には出さないものの「空港実現」に向けた手ごたえを感じました。

続いて空港整備関係の総本山である航空局計画課へ。書類が山積みされ、職員がかわたたく事務をとるなか元締めである小坂課長を訪問。第六次空港整備五カ年計画組み入れをねらう全国からの陳情団が最も顔を出す部署でもあります。

小坂課長は、これまでなん度となく陳情を受け、大館能代空港に関して熟知の様子で、「現在あらゆる角度からそれぞれ検討を重ねている。なにせ新東京、羽田沖、関西新空港などビックプロジェクトが進行中で全力を注ぎ込んでいます。地方空港については、な

んと言っても需要の見定めとそれを取りまくアクセス等、クリアしなければならぬ問題は山積している」と、従来からの主張は曲げなかったものの「みなさんの熱意は十分すぎるほどわかっています」と笑顔で応対。ありとあらゆる航空関係の陳情、要望が舞い込む最前線のセクションで、いわば運輸省の「盾」となっている人物ですが、たび重ねて訪れる大館能代空港関係者の熱意に心は大きく揺れ動かされているようでした。

検討を始めて いる航空三社

議員会館で昼食をとりエネルギーを補給した一行は、今度実際に飛行機を飛ばす航空三社へ。最初は全日空(AANA)が入っている霞ヶ関ビル二十八階の役員室に直行。

経営企画室の下里総合企画部長らが陳情を受け、「これまでいろいろな陳情を受けたがこれほど熱心に来られたところはない。山のような年賀状にビックリさせられ、地元の熱意がヒシヒシと感じられた。この秋には結論が出ることから、需要予測など検討させて



中嶋 喜代さん



▲陳情を受ける日本エアシステム幹部。十和田・八幡平、森吉スキー場など「データ」はしっかり持っているようにした



▲ガッチリ握手する大臣と出川町長。地域の悲願は、最大のヤマ場 にさしかかっている



「この笑顔が『大館能代空港』の切り札」

「いただきたい」。日本エアシステム（JAS）では世良計画管理部長が「週二回のペースで陳情を受けている。まさに『日本一』の熱意と感じており、できる限りのことはしたい。我々のサイドから見て、秋田空港ひとつだけでは不足だと感じている。たとえば青森空港から十和田・八幡平を通り大館能代空港、またはその逆のルートが一番誘客面で期待できるのではないか。企業である以上需要に最大の関心を持っており、毎日二便、できれば三便飛ばさないと採算が合わない。なにしろ新しい空港となると会社としての設備が伴うので、検討させていただいている」。エアニッポン（ANK）では「大館能代空港は最も我々に適した空港である」とにらんでいる」と語る星顧問。「森吉阿仁スキー場、田沢湖、十和田湖・八幡平など、世界に誇れる観光資源に恵まれている地域だが、秋田空港からは時間がかかりすぎて使えないのが現状。運輸省でも話していたと思うが、羽田乗り入れができるかどうか最大のポイントになる。そのためにも拡張工事を急いでほしい。地

元の大臣も誕生したことでもあるので、このチャンスを生かしてほしい」と、航空三社とも率直な企業の立場から感想を述べてくれました。

きらいジャンクに職員もビックリ

陳情の全日程が終了したのが午後二時半。その間ほとんど休みなしで駆け回ってくれた女性陳情団は、まったく疲れもみせず精力的にアッピールを続けてくれました。特に航空局に向いたとき、

三浦さんやミス太鼓の若さいっばいの訪問に、いつもは陳情馴れしているハズの職員がいっせいに顔をあげ、しばし仕事を手につかない様子。「大館能代空港」を強烈に印象づけるとともに、「秋田おぼこ」のなみなみならぬ意気込みを感じたようでした。

陳情を終えて

中嶋喜代さん〓今回で三回目の陳情となったが、少しずつ前進している。斎藤さん、赤坂さんといった東京在住の方々に同行していただいたのもよかった。航空三社とも客



須釜 京子さん



三浦 智子さん



赤坂 侑子さん



斎藤 京子さん



藤島ルリ子さん



柴田真由美さん

をあつかうだけに本当にいていねいに話してくれ、今後の取り組みに多くの示唆を与えてくれたと思う。

斎藤京子さん「仕事がら全国を飛び回っていますが、東京から沖縄まで二時間、札幌まで一時間半で行けるのに鷹巣へは新幹線を使っても六時間。不公平ですよネ。今は何時間も汽車にゆられる時代ではないんです。不便なところは否応なしにとり残されてしまいます。今が頑張るところだし、精いっぱい応援させていただきます。

赤坂侑子さん「町出身者が三千人以上、県北全体となるとなん万人もの人たちが郷里に帰りたくても仕事の関係などでまとまった時間がとれず帰ることができないでいるのではないかと。空港ができれば一時間で結ばれます。この時

間の差は大きいですよ。地域に計り知れないメリットを持たらす空港実現に向け、ふるさと会を挙げて応援しますのて頑張りますよ。

三浦智子さん「大臣や関係機関、航空三社を回り、この陳情が「実」になってくれることを祈っています。

須釜京子さん「短い時間であつたので、はたしてどの程度の説得力があつたか不安。もう少し時間があれば…。

藤島ルリ子さん「貴重な体験になった。今回の陳情がどんな成果があつたかわからなけれど、精いっぱいがんばりました。

柴田真由美さん「いままでは、空港ができればいいナと漠然と思っていたが、こうして足を運んでみると、その大変さ、難儀さを身を持って知ることができました。



町長日誌

出川 禮一
1月16日~31日

- 16日(水) 防犯指導隊の研修会に出席。
- 18日(金) 鷹巣地区労新春旗開きに出席し、あいさつを述べた。
- 19日(土) 県会議員(仙北選挙区)、県河川治水協会長の 大野忠右エ門氏の 勲三等瑞宝章受章祝賀会に出席、祝辞を述べた。
- 21日(月) 「国民年金保養センターのしろ」の多目的ホールの落成式あり、副
- 25日(金) 各種協議会と県関係課との連絡調整会議が秋田市で開かれ出席した。また、町の芸文協の新春交流会、商工婦人部初顔合わせ会もあり出席した。
- 27日(日) 第二十九回町民スキー大会。積雪不足の過去三回の大会と比較し、一番恵まれた大会であつた。小学生を中心に各種目で大健闘、父母達の声援などで盛況を呈した。
- 28日(月) 鷹巣町水田農業確立対策協議会。減反、休耕等米の需給のための生産調整は二十二年目となった。この後期対策(今年度スタート)は、前期と数量に変更のない内容である。
- 30日(水) 31日(木) 大館能代空港建設促進の陳情を、鷹巣阿仁五カ町村長が上京し行った。また午後からは北海道、東北の町村会長会議等、31日は全国町村会定期総会等があり滞在した。
- 理事長として式辞を述べた。
- この日、郡町村会の平成三年度における各町村の法令外負担金等の審議を行った。
- 22日(火) 秋田県町村土地開発公社理事会及び総務委員会を開催し出席した。
- 23日(水) 鷹巣讃歌の歌詞公募の入賞者の表彰を行った。午後からは、町の協力委員全体会議を開催。永年勤続協力委員四人に感謝状を贈り、町の行政全般について報告し懇談した。

第29回町民 スキー大会



寒
き
ぜ
吹
き
と
ば
せ
!!

▲大会のメイン「小学生地区対抗リレー」の第1走者が、急勾配を駆け上がる。応援団が声援を送ろうと「群」になって移動する光景は圧巻

各種目に 熱戦を展開

大回転

- ▽四年男子 ①能登谷慎(西) 28秒92 ②三国裕平(鷹巣) ③佐藤伸(米) ④畠山卓志(鷹巣) ⑤本城谷竹則(七日市)
- ⑥野呂幸司(西)
- ▽四年女子 ①藤島美幸(綴子) 31秒12 ②中嶋真弓(鷹巣) ③豊村智恵子(鷹巣) ④堀内祐里(綴子) ⑤神成夏美(七日市) ⑥上杉千尋(綴子)
- ▽五年男子 ①野呂憲一(西) 30秒96 ②佐藤了介(米) ③本城谷竹秀(七日市) ④能登谷豊(西) ⑤藤原大(七日市) ⑥奈良田貴久(鷹巣)
- ▽五年女子 ①野呂佳子(西) 30秒28 ②千葉奏子(七日市) ③熊谷明子(西) ④石田奈穂
- 美(綴子) ⑤佐藤静(七日市) ⑥花田かずみ(沢口)
- ▽六年男子 ①佐藤嘉秀(沢口) 30秒54 ②畠山雄志(鷹巣) ③落合和秀(米) ④松岡崇(米) ⑤渡辺誉(鷹巣) ⑥出川幸将(綴子)
- ▽六年女子 ①三国幸穂(鷹巣) 30秒81 ②佐々木美穂(同) ③佐々木孝子(同) ④岩本繭美(七日市) ⑤永井美子(西) ⑥佐藤智美(西)
- ▽成年 ①戸沢幸男(七座) 33秒41 ②福土智昭(鷹巣) ③中嶋誠(沢口)
- ▽壮年一部 ①戸嶋敏雄(坊沢) 37秒88
- ▽壮年二部 ①小塚喜三(沢口) 31秒78 ②野呂久雄(七座) ③小塚嘉七(沢口)



▲大好評であった「おしるこ」。テントの前には長蛇の列ができていました



▲テント前で「エネルギー」を補給する父兄。スキー大会ならではの光景である

- ▽六年男子①成田卓也(西) 4分23秒②藤田司(同)③長岐浩仁(七田市)④畠山卓也(綴子)⑤今川良平(栄)⑥佐藤猛智(綴子)
- ▽四年女子①藤島真希子(鷹巣)①永井美奈子(西) 5分00秒③藤島由美子(鷹巣)
- ④熊谷厚子(西)⑤花田枝里子(沢口)⑥中島亜希子(沢口)
- ▽五年男子①小前清史(西) 10分32秒②永井智徳(同)③佐藤幸紀(同)④出川義彦(綴子)④千葉雄介(鷹巣)
- ⑥佐藤竜哉(七田市)
- ▽五年女子①藤田由香里(西) 8分51秒②伊藤栄梨(鷹巣)③成田のぞみ(鷹巣)
- ④長田直美(綴子)⑤三浦美幸(栄)⑥福岡咲子(鷹巣)
- ▽六年男子①成田敏幸(西) 9分02秒②津谷知広(同)③山田敦彦(鷹巣)④津谷武輝(西)⑤渡辺傑(鷹巣)⑥加賀徳仁(沢口)
- ▽六年女子①寺田知子(西) 8分42秒②大川千鶴子(同)

広報 たかのす

1年分を500円で製本してみませんか

希望者は2月28日まで

広報秘書係に届けてください。

- ③高坂元美(西)④今川由香里(栄)⑤津谷由紀子(西)
 - ⑥九嶋梢(鷹巣)
 - ▽青年①中島勝(沢口) 9分49秒
 - ▽成年①熊谷初夫(七座) 3分55秒②高橋富美雄(綴子)
 - ▽壮年一部①出川吉弘(綴子) 3分50秒②中嶋力蔵(沢口)
 - ▽壮年二部①佐藤実(沢口) 5分00秒
- リレー**
- ▽小学校男子①西A 32分03秒②鷹巣A 32分59秒③西B 33分59秒
 - ▽小学校女子①西A 25分53秒②鷹巣A 28分14秒③西B 28分18秒
 - ▽地区対抗①七座 16分53秒②七田市 17分50秒③綴子 18分07秒



▲大回転は4年女子を皮切りに開始された。下から見れば緩やかに見える斜面も、結構キツイ



▶選手宣誓をする神成誠孝選手(小森)。雪もしだいにあがり、絶好の大会日和に

距離

- ▽一般女子①福士千和(鷹巣) 46秒49
- ▽レディース①菊地郁子(鷹巣) 35秒81

リレー

- ▽壮年一部①出川吉弘(綴子) 3分50秒②中嶋力蔵(沢口)
- ▽壮年二部①佐藤実(沢口) 5分00秒

水田農業 確立対策

三年度の転作は今年と同じ

集荷所も計画

来年度の転作面積や限度数量を協議する町水田農業確立対策協議会が、一月二十八日に役場で行われ、昨年と同じ面積七百一畝を三月をメドに各農家に配分することや、懸案であった集荷所の建設に向けた対応などを話し合いました。

来年度の転作等目標は七百一畝（転作率二三・三％）

で、内訳は飼料作物など実質的な転作で対応する面積が六百一十一・五六畝、他用途利用米で消化する換算面積は八十九・四四畝となっており、各農家には今年度と同様の面積配分となります。

また限度数量も昨年と同数の十八万二千八百四十二俵（一俵＝六十キロ）で内訳は、うるち米十八万七千四百一十一俵、もち米が千百一俵となっており、全体では数量に変更がないものの中身でうるち米が三百六十七俵が増になり、その分もち米が減になっています。他用途利用米は八千二百四十四俵で、今年度より三百

三十キロ増えるもののほぼ同数です。

各農協別の配分面積と他用途利用米の仮配分内訳は次のとおりです。（）内は他用途利用米の俵数で一俵三十キロ。

- ▼新たかのす農協＝三百四十・三三（四千九百六十九俵）
- ▼鷹巣町農協＝百四十二・五三（三千八百二十二俵）
- ▼沢口農協＝百二十八・七（三千三百九十八俵）

協議会の席上、来年度で最終年を迎える第三期山村振興農林漁業対策事業で、野菜作り農家の懸案となっていた集荷所について話し合われ、今後三農協による詰めが必要なもの、陣場岱に千四百九平方メートル、事業費二億五千万円あまりで建設する計画です。

工事は今年六月にも着工し十一月に完成の予定で、中には冷蔵庫やキュウリ選別機、梱包機などが備えられることになっており、新鮮な野菜供給の拠点となります。



協議会に見せる転作に苦悩の色をみせた22年目

燃やせるゴミ、燃やせないゴミの分別を守りましょう

- ① ダンボール箱、肥料用ビニール袋は絶対使用しないでください。（肥料用ビニール袋は、粗大ゴミ収集時に回収予定）
- ② ダンボール箱は折りたたみ、結んで燃やせるゴミに出してください。
- ③ 古新聞、雑誌等は資源回収業者に出して下さい。もし、ゴミとして出す場合はしっかり結んでそのまま出してください。
- ④ 買い物袋はゴミを入れて直接出さないで、収集袋に入れて出してください。

通勤途中に他のゴミ集積所へ出すことは絶対やめてください。（集積所を管理している町内で大変困っております）

【指定ゴミ袋販売価格】

- 燃やせるゴミ用（30枚入） 400円
- 燃やせないゴミ（15枚入） 200円

※ 販売店は、見本と一緒に回覧しております。

火災を防ぐために

- ▽ボイラーや風呂釜は正常ですか？
具合が悪いときは「すぐ」修理！
- ▽煙突が腐食していませんか？
煙突やメガネ石の点検をしっかりと！
- ▽コンセントにプラグがキッチリ差し込まれていますか？
「フカフカ」の状態で使用と火事の原因！

鷹巣阿仁広域消防本部

おしらせ

母子健康手帳 交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

- ▽日程 二月十八日
- ▽受付時間 午後一時から一時三十分(終了時間三時)
- ▽妊婦教室内容 妊娠中の栄養、母子健康手帳の使い方、

映写、むし歯予防
▽持参品 印鑑、歯ブラシ
▽場所 中央公民館保健相談室

相続登記

あなたの物として管理している不動産は、ほんとうにあなたの物ですか？

日本司法書士会連合会では、二月を「相続登記はお済みですか月間」に指定し、相続登記を放置して思わぬトラブルにあわないよう皆さんに訴え、登記手続を早めに完了するよ

うおすめしております。

相続登記を放置すると次のような問題が起きてきます。

- ▽関係相続人が多くなり、権利関係が複雑化し折衝も困難になります。
- ▽登記関係書類(戸籍抄本等)が多く必要となり、その収集に時間がかかる上に費用がかさみます。
- ▽相続人の中に行方不明者や外国居住者が生じると、手続きが困難になります。
- ▽財産争いの原因になる恐れがあります。

二月中は、相続登記の相談を無料で受け付けておりますので、最寄りの司法書士事務所へご相談ください。

お気軽にご参加ください

農業者研究交流集会

▽テーマ 活力ある地域農業の振興をめざして
▽日時 二月二十二日 午前十時から午後三時
▽場所 鷹巣阿仁広域交流センター
鷹巣普及所(☎六二一―八三五)

虫歯のない子



田子ケ沢・高橋 ゆうすけちゃん



材木町・相馬 みゆきちゃん

16ミリ映写機 操作技術講習会

教育委員会では、学校教育、各種団体の指導者を対象に16ミリ映写機の操作技術講習会を開催します。

▽日時 二月二十四日(日) 午前八時三十分受付

▽会場 鷹巣町中央公民館

▽申込み先 教育委員会社会教育課(☎六二一―一一一内線二六五・二六六) 二月十九日まで申込みください。

夜間当番医(夜間診療) 日程表

(午後6時30分～9時)

2月	曜日	医療機関名	電話番号
15	金	としま医院	62-1267
16	土	近藤医院	62-1155
17	日	北秋中央病院	62-1455
18	月	奈良医院	62-1146
19	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420
20	水	藤原医院	62-2882
21	木	佐々木産婦人科医院	63-0105
22	金	としま医院	62-1267
23	土	盛岡医院	62-1101
24	日	戸嶋産婦人科医院	62-1123
25	月	近藤医院	62-1155
26	火	北秋中央病院	62-1455
27	水	佐藤外科消化器科医院	62-1420
28	木	奈良医院	62-1146

(急患以外は受けません)

町・県民税申告相談日程表

月日	申告場所	申告相談時間		受付時間
		午前9時～正午	午後1時～4時	
2/15(金)	糠沢会館	糠沢、岩谷、二本杉		午前8時～午後3時
2/16(土)	"	大畑、向黒沢		午前8時～午前11時
2/18(月)	綴子基幹集落センター	上町	松原、小田	午前8時～午後3時
2/19(火)	"	下町、昭和		"
2/20(水)	"	大堤	前野	"
2/21(木)	田中総合センター	田中	新田中、南田中	"
2/22(金)	舟場自治会館	南鷹巣 西車場岱	舟場、高村岱 高森岱	"
2/25(月)	新かのす農協 栄支所会議室	太田	田沢	"
2/26(火)	"	摩当	李岱、岩坂 下大沢	"
2/27(水)	"	掛泥	高野尻 高野尻田地	"
(役場大会議室) ■税務署申告者(税務署からの通知者)				
2/28(木)	今泉生活改善センター	今泉		午前8時～午後3時
(役場大会議室) ■税務署申告者(税務署からの通知者)				

第2回

鷹巣町美術展覧会

3月23日(土)・24日(日)・25日(月)

美をほくくむ人
それを見つめ
美意識を深める人



第1回鷹巣町美術展
奨励賞(土佐忠幸氏)

第二回鷹巣町美術展

我が町の芸術文化協会には四十九団体が加盟し、それぞれの分野で『生きがいの発見と生きがいの創造』をめざし意欲的な活動を展開しています。(会長・嶺脇新一氏)

昨年度第一回町内美術展を開催したところ、町内はもろん全県的にも好評を得ています。

町内には、書道・カメラ・日本画・洋画・陶芸・彫刻など同好の志の団体があり、三百人に近い会員が寸暇をおしんで研さんるを続け力強い限り

第二回鷹巣町美術展覧会

主催 鷹巣町芸術文化協会

後援 鷹巣町、教育委員会、北鹿地区芸文協、秋北新聞社、県北新聞社

会期 平成三年三月二三日、二四日、二五日(三日間)

であります。

第二回美術展は団体所属の方はもちろん、高校生諸君や独自で創作をたしなまれている方々など広く町内全域に参加を呼びかけています。

次の応募要項をごらんの上ふるって出品くださるようご期待いたします。

午前十時～午後五時

会場 中央公民館ホール

部門 日本画、洋画、書道、写真、工芸(陶芸、彫刻)

出品 出品資格は、町内在住者及び町芸術文化協会員とする(高校生以上)

出品料は無料とする
規格 出品点数は各部門一人

二点以内、未発表作品
日本画洋画五十号以内(軸装、額装のこと)

書道、半切以内(軸装、額装)
写真、四ツ切(額装)

搬入 三月二二日午後三時から六時まで受付。

作品には、所定事項を記入し出品票添付する

搬出 三月二五日午後五時から午後七時まで。

審査 町美術展実行委員会推挙の審査員によって行なう

授賞 特賞一点。奨励賞数点
授賞式は二十四日(日)午後一時、鷹巣中央公民館で行なう。

〈問い合わせ〉
町美術展覧会についての問い合わせは鷹巣町中央公民館(☎六二一一三〇)芸文協事務局(近藤)までお寄せください。

ふるさと人物伝

佐藤文助

一八五二—一九二〇

旧七日市初代村長長岐貞治は偉大な業績を残された人であるが、彼の腹心で献身的に働いてきた人に、次の村長佐藤文助がいる。

文助は嘉永五年十一月、七日市村妹尾館佐藤六郎兵衛の長男に生れる。学問を好み、十代の頃から一、五ほど離れた親方の家長岐邸に出入し、親郷肝煎の事務など手伝い肝煎貞治に可愛がられていたという。

明治四年(一八七二)の廃藩置県で貞治は初代戸長

となり、明治七年役場ができる。文助は毎日風呂敷に衣類を包んで家を出、親方の家で着替え袴をつけて出勤したという。

貞治は村長を務めながら郡会や県会議員に当選、更に県畜産協議会長の要職にあつたので出張が多く、村の事は万事助役の文助がとりしきってきた。明治三十五年、貞治村長の努力で国有林下戻が許可になり、莫大な金が村に入ったとき、村民は全額配分を迫ったが、貞治は農林学校誘置と無税村の基金を考え断固拒否したが他界。次の村長になった文助への配分要求はきびしく、出勤途上林の中から石や木の枝を投げる者もいて若勢に守られて歩いたという。文助は長岐村長の遺志をつぎ農林学校誘置を申請し、残りは配分した。村長在職は短かったが勲七等青色桐葉章を受け、大正九年没(六人)人柄のよい正直な人であつたと、八十六歳の孫ユキさんは語る。(七日市郷土誌と孫たちの話より) 文 長崎 久





間伐で“金のなる”山づくり

「価値ある山づくりをめざして一月二十八日に、綴子字作坂地区内の民有林で「間伐講習会」が行われ関係団体、一般林家など四十人が参加しました。講習会では、間伐の目安として「林の中が薄暗く空が見えない」をポイントに、込み具合や二又、曲木などの支障木の見たてや立木を実際に切り倒しでの研修となりました。

民有林の大半は昭和三十年代に植林され、多くが間伐期に入っていることから町では補助制度を設けPRしています。補助金は、一戸当たり七万円を限度としており、農林課、森林組合で申し込みを受けています。「あなたの山は大丈夫ですか？」

晴天に恵まれた二月一日、各地区で恒例の厄祓が行われ、神社は華やくだムードにまつまれました。男は四十二、六十二歳、女は三十三歳の時が一生のうちで最も災難が多いとのことから、大館・鷹巣地方に定着している風習でもあります。

毎年「丸まげに留め袖」でおなじみの鷹巣神社の境内には、三十二人の「三十三」が勢ぞろいしてお祓を受け、いつもは活発なママさんもこの日だけは着物のスソを気にしながら、お父さんのカメラにポーズをとっていました。

この日本髪は、全国的に珍しいとのことから週刊誌の取材班もおしかけ、大にぎわいの一日でした。

見てたもれ この“あで姿”



大館能代空港シリーズ ②

組織と動き

■町議会特別委員会

平成元年六月十三日、町議会に大館能代空港建設促進特別委員会（委員8名）が設置される。建設候補地、秋田空港、庄内空港等を視察し、七月には県交通政策課長を招いて学習会を開く。運輸省への陳情をくり返し、平成二年十月の中央大会

（東京）には全員参加。候補地圏域という連帯意識をもち、他市町村をリードしながら、活発なうごきをめせる。

■町・阿仁部

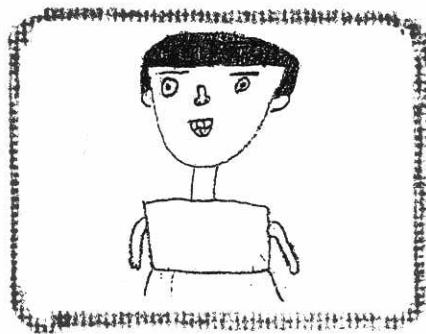
平成元年十二月の小猿部地区説明会を皮切りに、地権者説明会、一部部落説明会を開き関係者の理解と協力を求める。平成二年一月には、鷹巣地区協議会が設立したのをキッカケに、二月に合川町、森吉町、三月上小阿仁村、四月に入って阿仁町と続々と協議会が設立し、運動の母体ができあがる。平成二年四月には、鷹巣地区協議会単独で県都秋田市へ出向き、県北の地に空港実現を訴え、署名運動を展開する。同年五月には、大館能代空港建設促進鷹巣阿仁地区連絡会議が結成され、早期実現への団結を強めながら波情的な陳情をくり返す。



街頭署名運動に協力する町民(昨年1月)

の広場

竜森保育園
明石 さかえちゃん(6歳)



対談

わたしたちの意見

今月のテーマ 『我が家の暖か料理』

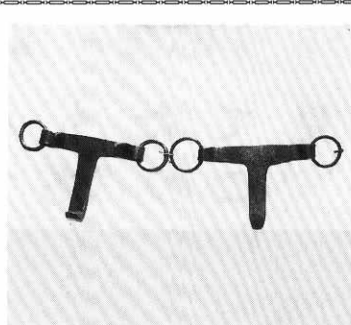
豆腐



二本杉 佐藤チエさん(60歳)

私の家では特別な料理は何もありませんが、毎年冬になると豆腐を作っています。

子供の頃は、石の引臼で豆すりを手伝い、大きな釜で煮た熱い豆乳を飲んだ記憶がなつかしい思い出になります。今は引臼からミキサーになり、



金のかんじき

冬の仕事のすべり止め

積雪の路上を、そこに木材などを運搬するときなど、足がすべるので、ワラグツの下にはいて、すべり止めをした。金でつくり丈夫で、ヒモでしっかり結びつけて、いろいろな冬仕事がしやすかった。

(松葉町・佐藤 富雄さん)

豆腐作りも楽になりました。

豆腐はいろいろ料理方法がありますが我が家では、だしこんぶであつあつの湯豆腐やなべ物にしたり、又揚物や白和えにしています。和物は、クルミをすり豆腐を熱いお湯に入れてはぐし、布巾でしぼり、なめらかになるまですり、砂糖、塩を入れてほうれん草の白和えにします。材料を変えて人参、ぜんまい等もおいしいです。又、おからは人参やさつま揚げを油でいためて、味噌をお酒でといでネギを入れて仕上げます。

わたしの自慢

俳句との出会い

旭町・飯坂信夫さん(61歳)

町の第二回芸術文化奨励賞の栄に接し戸惑いや感激やらで一杯です。

俳句との出会いは、十年程さかのぼることになります。ある日の新聞の広告欄で「〇〇社俳句教室」の見出しを目にした。そろそろ年端に似合った何かをと考えていた矢先でもあったので、早速カタログをとり寄せたのがその始まりです。正に「五十の手習い」ということです。



楽しんでるものです。俳句をやったよかったです。今は「今までの見えなかつたものが見え、聞えなかつたものが聞えるようになった」ということ、「辞典をひもとくことが多くなった」。「自然界、人間界の美に触れることで、いつも心が洗われる」等々。俳句は感動と発見の詩とも言われているように、とてもその奥の深さに驚いているところです。

「春は花、夏ほととぎす、秋の月、冬の雪またよし」と。四季折々の素晴らしい自然の移ろいと素晴らしい人間の関わりについて、俳句を通していききたいものです。

駄句なれど
祝ひてもらふ
菊日和



竜森保育園
明石 ようこちゃん(6歳)



みんな

鍋もの

自家生産物を利用して、昔からの食べ方を続けていますが、少しでも健康につながるものと思っております。



緑ヶ丘
野呂節子さん

寒い冬の夜、何よりのごちそうと言えば、やはり暖い風呂と、フーフー言って食べる鍋ものではないでしょうか。
七人家族の我が家では、二年前大型の土鍋を買いました。あまり常識にとらわれず、寒い夜には具たくさんさんの鍋もの

をよく作ります。この土鍋くさん冬の間は大忙し、その中の一つしゅうへい鍋を紹介します。鶏肉を多きめのそぎ切りにし、生ざけ一切を三〜四つに切り、しょうゆをからめてしばらくおき、片栗粉をまぶして、からりと揚げます。鍋に水を入れ、煮立ててみりん、しょうゆを入れ、軽く水けをきったおろし大根を加える。煮立ってきたら豆腐、揚げた鶏肉、さけを順に加え、さつと煮て青みを散らし、煮えばなを汁ごととりいただきます。鍋ものは聞いただけで体が暖まるようで、ちよっと一杯傾けたくなる、そんな不思議な魅力を持っています。

わが家のアイドル



佐藤 樹ちゃん(元年6月27日生)
章・さつ子さんの二男
元町6-9-5

お兄ちゃんと取っ組みあいのケンカをするほど元気。ミニカーで遊ぶのと、真白いごはんが大好きなんです。(お母さん)

昭和33年に建てられた北部家畜保健衛生所で、伝染病予防や検査、技術指導を通じ畜産物の安定供給に大役をはたしてきた。老朽化にともない2億2千3百24万円で改築を進めてきたが、1月31日にモダンな建物が完成し、県北の畜産振興の拠点となった。



たかのすの移り変わり



あしらせ



一線美術会運営委員 九島素二さん

二月の健康相談

二月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は二十七日です。時間は午前十時から午後三時までです。

午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で、ビデオによる健康教育「心筋梗塞」について行います。

◇ リハビリ学級は二十日です。

在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時までです。

◇ ※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

◇ 四力月児健康診査、七力月

児健康相談と離乳食指導は二十六日です。

対象のお子さん、受付時間などは次のとおりです。

▽四力月児健診 十月生まれ、受付時間は午後一時から一時三十分までです。

▽七力月児健康相談と離乳食指導 七月生まれ、受付時間は午前九時三十分から十時まではです。

◇ 母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。場所は中央公民館ホールです。

◇ 育児相談は十五日です。

◇ 子育てについての悩み、子供の健康発達など不安を持つ母親を対象に行います。

◇ 受付時間は午前九時三十分から十時までです。

◇ 赤ちゃんの入浴指導は十八日です。

◇ 入浴実習、家族計画、赤ちゃんの扱い方と衣類について時間は午前十時から十一時三十分までです。

◇ ※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

はしかの予防接種

◇ はしかの予防接種を三月五日から八日まで行います。

◇ 対象者は三年三月五日現在で、生後十二カ月から三十六カ月に至る幼児（ただし七十二カ月に至る幼児も受けられます）一回接種で完了です。

◇ 尚一カ月以内に予防接種を受けた幼児は接種できません。また、「以前はしか」及び「M・R」接種を受けた幼児は対象外となります。

◇ 接種時に必要な接種券の交付は二月二十二日に中央公民館保健相談室で交付します。

◇ 時間は午前十時から午後三時まで、母子健康手帳を持参してください。

◇ 接種日程、担当病（医）院は次のとおりです。

▽5日 藤原医院

▽6日

◇ 奈良医院

善意

◇ サンエグループ（代表取締役・高杉弘章）から一万四千八百八十五円。

◇ 町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

◇ ご芳志に感謝いたします。

香典返し

◇ このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

◇ ご芳志に感謝いたします。

▽東横町 桜庭圭介さんから亡母カツエさんの香典返し

▽花園町 神成日出光さんから亡父忠治さんの香典返し

▽深閑 能登谷正一さんから亡母フチさんの香典返し

▽舟場 長崎時治さんから亡母リノさんの香典返し

▽松葉町 淡路光男さんから亡父友吉郎さんの香典返し

▽住吉町 福島八千代さんから亡夫民雄さんの香典返し

▽伊勢町 河田一美さんから亡母美子さんの香典返し

慶弔だより

1月16日～31日

■誕生おめでとうございます

藤島 果那（勉） 長女 松葉町

佐藤 祐也（勝人） 三男 黒森

長崎 大介（明彦） 長男 旭町

田村 百合子（義明） 二女 舟見町

長崎 翼（隆） 長男 緑ヶ丘

武内 奨太（光幸） 長男 下町

■二人の前途を祝福いたします

佐藤 博志（あけぼの町）

千原 るみ子（岩手県）

佐藤 真由美（大館市）

おくやみ申しあげます

島山 ナツ（89歳） 向黒沢

寺田 ヨス（83歳） 材木町

島山 吉蔵（65歳） 三ノ渡

田村 セツ（82歳） 東横町

岩谷 専助（87歳） 摩当

大川 長一郎（75歳） 相善

浪岡 リサ（90歳） 掛泥

原田 進（51歳） あけぼの町

菅原 マサ（84歳） 住吉町

松尾 ハル（82歳） 太田

佐藤 茂夫（45歳） 前野

佐藤 誠（38歳） 住吉町

岩谷 ミエ（66歳） 摩当

一敬称略一